

# 事業継続への備え

## できていますか？

～大切なビジネスを守るBCP事例集を公開しております～

自然災害等の非常事態が発生した際に被害を最小限に抑え速やかに復旧・継続するためには、**想定されるリスクの把握と対策が重要です。**

**本事例集では、危機的状況で事業を継続するための取組について、自社の信用力向上や人材育成等の波及効果も生まれた事例を掲載しております。**

事業継続のために自社の核となる業務を洗い出しすることで、業務の棚卸しによる効率化や人材の多能工化にもつなげることができます。



**事例集掲載ページは  
[こちらから！](#)↓**



**BCP策定に向けたはじめの一歩として**

### **【事業継続力強化計画（簡易版BCP）認定制度】**

- ・ 事前対策や初動対応に関する計画を策定し、経産大臣が認定する制度。
- ・ 認定企業は、ロゴマークの使用や融資・税制等の支援が受けられます。
- ・ 本計画の策定・申請を専門家が無料で支援する事業もございます。



**制度の詳細は  
[こちらから！](#)→**

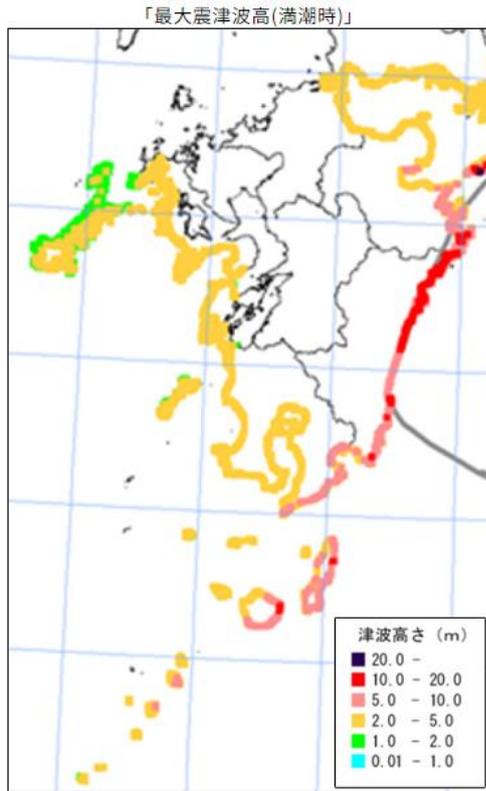


**お問合せ先**

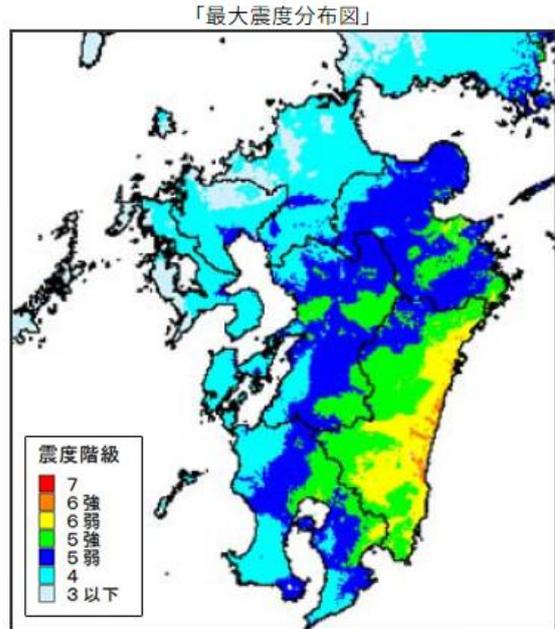
**OB**BCP事例集、事業継続力強化計画認定制度について  
九州経済産業局 産業部 中小企業課 復興・事業継続推進室(092-482-5488)

# 災害リスク例

## ● 自然災害（地震と津波）



出典：国土交通省 九州地方整備局  
南海トラフ地震とは

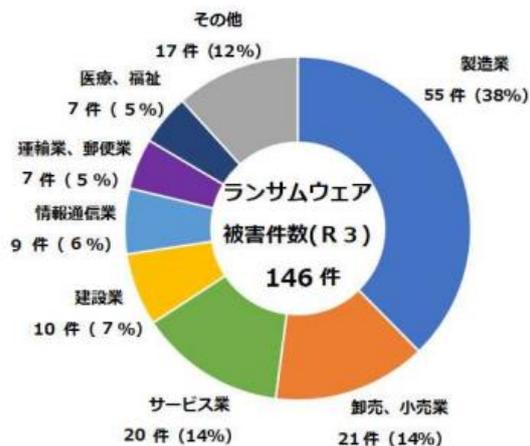


南海トラフ地震では九州地域の最大震度6、津波の高さ最大20mが想定されています。

この他、九州地域は国内の他地域と比較して台風の上陸回数が多く火山活動も活発であり災害リスクが顕在しています。

## ● サイバー攻撃

ランサムウェア被害の被害企業・団体等の業種別報告件数



注 図中の割合は小数点第1位以下を四捨五入しているため、総計が必ずしも100にならない。

ランサムウェア被害が業務に与えた影響



注 図中の割合は小数点第1位以下を四捨五入しているため、総計が必ずしも100にならない。

出典：令和3年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について（2022年4月7日警視庁発表資料）

近年、中小企業等のサプライチェーン上の脆弱な部分が狙われるサイバー攻撃が増加しており、情報漏洩や自社の信用トラブルにも発展するなど「事業継続のリスク(引き金事象)」として課題が顕在化しています。

**当局のHPで、情報セキュリティ対策の支援制度等を掲載しております。**

支援制度等は[こちら](#)から！→

※九州経済産業局 地域経済部 情報政策課 デジタル経済室HP

